

ウールマーク品質基準

品質基準 AK-1 : 2016

ニットアパレル製品

製品

ウールマーク、ウールマークブレンド、またはウールブレンドのロゴは、以下のニットアパレル製品に適用される。

- セーター、カーディガン、チョッキ
- ジャケット、コート
- スラックス
- スカート
- ドレス
- ガウン
- シャツおよびブラウス
- 肌着
- ナイトウェア（ガウンを除く）
- ソックス、ストッキング、タイツ
- レギンス
- スーツやコスチュームなど、複数衣類のセット
- アクセサリー（帽子、スカーフ、手袋、ネクタイ）

パイル衣類シェル：これらの製品には、ウールマークだけが適用される。

ウールマークブレンドおよびウールブレンド製品の品質基準は、記載されている場合を除き、ウールマークと同じである。

アクセサリー類：帽子、スカーフ、手袋、ネクタイ以外のアクセサリー類については、ザ・ウールマーク・カンパニーに直接問い合わせる。

スーツやコスチュームなど、**複数衣類のセット**：構成要素が別々の織物からできている場合、個々の構成要素を適切な品質基準に従って評価しなければならない。

羊毛パイル履き物：これらの製品には、ウールマークだけが適用される。これらの製品を対象とする品質基準については、付録で考慮する。

品質基準－すべての製品

特性	試験方法	製品タイプ						
		1 スラックス レギンス スーツ	2 コスチューム スカート ドレス ジャケット コート ガウン	3 シャツ ブラウス 肌着 ナイトウェア ネクストゥス キン	4 ソックス ストッキング グ、タイツ	5 セーター カーディガ ン チョッキ	6 アクセサリ ー 類	7 パイル衣類シ ェル
羊毛混用率（%：以上）	155	ウールマーク： 100%（品質基準 F-1、F-2、F-3、または F-4 を参照） ウールマークブレンド： 50%（品質基準 F-5 を参照） ウールブレンド： 30%（品質基準 F-7 を参照）					ウールマーク ブレンドとウ ールブレンド は該当なし	
耐光堅牢度 ブルー基準（級：以上） 肌着、ナイトウェア、靴下、ストッキ ング、タイツには適用されない。	5	標準濃度の 1/12 より暗い色：		4				
		標準濃度の 1/12 より明るい色、または同じ色：		3				
		鮮やかな色、パステルカラー：						
		標準濃度の 1/12 より暗い色：		3				
標準濃度の 1/12 より明るい色、または同じ色：		2-3						
表面パイル質量 (g/m ² ：以上)	15	-					220	
カバーファクター（mm tex:以上） 平編セミ梳毛および紡毛製品のみ	169	-			1.0		-	
油脂分（%：以下） 紡毛製品のみ	136	1.5						
摩擦堅牢度－乾燥 汚染（級：以上） 淡色を除く	165	3-4						
破裂強さ (kPa：以上) 平編製品のみ	29	400	325	325 250（細糸アパ レル）	400	梳毛：325 紡毛のみ 1級：200 2級：225	-	
ねじれ (度：以下) 平編製品のみ	276	5			-	5	-	
衣類検査	206	合格						

この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. ウールマーク TM155 : 羊毛混用率

ウールマーク・ラベル製品の羊毛混用率は、品質基準 F-1～F-4 に記載されている。

1.1 ニットウェアの弾性糸 :

止め編みと袖口の両方に以下 3 段が許可される。

ウールマークブレンド・ラベル製品の羊毛混用率は、品質基準 F-5 に記載されている。

ウールブレンド・ラベル製品の羊毛混用率は、品質基準 F-7 に記載されている。

すべてのパイル製品には、ピュアウールパイルが含まなければならないが、裏当ての材料は、別の材料から製造されたものでもよい。

2. ウールマーク TM5 : 耐光堅牢度

オーストラリアおよび南アフリカで販売される製品では、耐光堅牢度のブルー基準級は、標準濃度の 1/3 より暗い色については 5 級、標準濃度の 1/3～1/12 の色については 4 級が要求される。

2.1 未染色・漂白製品

このタイプの製品については評価しない。

2.2 天然色の羊毛

天然色の羊毛は、耐光堅牢度が低い可能性があるが、以下の（または類似の）テキストを札に記載すれば、製品にウールマークまたはウールマークブレンドを表記することができる。

「天然色の羊毛の特徴として、色あせることがあります。」

2.3 鮮やかなパステルカラー

ザ・ウールマーク・カンパニーの濃度参照カードに記載された濃度（鮮やかなパステルカラー）および以下明度での中間階調だけが含まれる。その他の色相は、Woolmark Management Group の事前承認を得ない限り、鮮やかなパステル色相に分類されない。

3. ウールマーク TM15 : 表面パイル質量

この試験は、シェル織物がパイルになった衣類にのみ適用される。

4. ウールマーク TM169 : カバーファクター

この試験は、カーディガン、セーター、プルオーバーの形の平編セミ梳毛および紡毛紡績製品のみに適用される。

定義 :

「平編」 : メリヤス編みまたは「ジャージ」様の織物（最も単純なニット構造）

「セミ梳毛紡績」 : カーディングおよびギリングによってスライバーから製造された糸。カードスライバーがまだコームされていないもの。

5. ウールマーク TM136 : DCM 抽出分

この試験は、梳毛紡績製品のみに対して実施される。フッ化炭素仕上げが施された製品、または（溶剤によって）防縮ポリマー処理が施されたマシンウォッシュャブル製品は、含まれる油脂や柔軟剤に加え、添加剤が取り除かれることによって、許容される以下値を上回る結果を示すことがある。これらのケースでは、その試料が他のすべての要件を満たす場合に限り、以下値を超える数値が認められる。そのような場合は、Woolmark Management Group に問い合わせる。

6. ウールマーク TM165 : 摩擦堅牢度

標準濃度の 1/12 よりも濃い色については試験が必要である。

7. ウールマーク TM29 : 破裂強度 :

7.1 平編製品のみに適用される

7.2 紡毛セーターおよびカーディガン

最終糸番手が 14Nm（または、より細かいもの）と定義されるクラス 1 製品

その他すべての製品と定義されるクラス 2 製品

注 : この要件はチョッキには適用されない。

7.3 細糸アパレル製品

最終糸番手が 32Nm（または、より細かいもの）、および織物目付が 200g/m²以下のもの

8. ウールマーク TM276 : ねじれ

シングルジャージー構造の平編衣類（複数の先染糸から作られたものを含む）について評価を行

う。ねじれ角度が 5 度超の軽量シングルジャージ製品は、洗浄後の衣類の全体的な外観が許容でき、縫い目がゆがまない場合、Woolmark Management Group によって承認される場合がある。

9. ウールマーク TM206 : 衣類検査

検査手順は、ニット製品などの一般的な品質を評価するために必要である。

「ドライクリーニングのみ」の取扱表示がある製品

特性	試験方法	製品タイプ						
		1 スラックス レギンス	2 スカート ドレス ジャケット コート ガウン	3 シャツ ブラウス 肌着 ナイトウェア ネクストトゥ スキン	4	5 セーター カーディガン チョッキ	6 アクセサリ 類	7 パイル衣類 シェル
寸法変化率（%：以下）	ISO 3175	長さおよび幅方向 $-5 < DC < 5\%$						
サイクル数		3 × ISO3175 標準または CDT						
耐水堅牢度	6							
変色（級：以上）		3-4						
羊毛汚染（級：以上）		3						
綿汚染（級：以上）		3						
混用製品 他繊維汚染：最も汚染がひどい繊維 （級：以上）		3						なし

1. 注：この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. 製品タイプ

「ドライクリーニングのみ」の取扱表示は、ソックス、ストッキング、タイツには認められない。

2. ISO 3175：ドライクリーニング時の寸法安定性

ISO 3175 ノーマルが利用できない場合は、商業ドライクリーニング試験（CDT）3サイクルが適切な代替法となる。

「縮み」はマイナス値(-)によって表され、「伸び」はプラス値(+)によって表される。

$-5 < DC < +5$ は、織物が経緯の両方向とも 5%以上縮んだり伸びたりしてはならないことを示す。

3. ウールマーク TM6：耐水堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の中で最もひどく汚染した合成繊維として定義される。

「手洗い」、または「手洗いまたはドライクリーニング」の取扱表示がある製品

特性	試験方法	製品タイプ							
		1 スラックス レギンス	2 スカート ドレス ジャケット コート ガウン	3 シャツ ブラウス 肌着 ナイトウェア ネクストトゥ スキン	4 ソックス ストッキング タイツ	5 セーター カーディガン チョッキ	6 アクセサリ 類	7 パイル衣類 シエル	
緩和寸法変化率 (%)	31	巾 (平編製品のみ)	-	-	DC < +5	-	-8 < DC < +5	-	-
丈		-	-	-10 < DC	-	-10 < DC	-	-	
面積		-	-	-	-	-	-	-	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	
フェルト寸法変化率 (%)	31	巾	-	-	-	-	-	-	-
丈		-	-	-	-10 < DC	-	-	-	-
面積		-	-	-8 < DC	-	-8 < DC	-8 < DC	-	
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × 7A	1 × 7A	1 × 5A	1 × 5A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	
合計寸法変化率 (%)	31	巾	DC < +5	DC < +5	-	-	-5 < DC	-	-
丈		-5 < DC	-5 < DC	-10 < DC	-	-5 < DC	-	-3 < DC	
面積		-	-	-	-	-8 < DC	-	-	
手洗い堅牢度 (未染色、漂白製品を除く)	250	変色 (級: 以上)	3-4		3	3-4			
羊毛汚染 (級: 以上)		4		3	4				
ブレンドのみ									
他繊維汚染 (級: 以上)		3-4		3	3-4		なし		
湿潤アルカリ堅牢度 (未染色、漂白製品を除く)	174	変色 (級: 以上)	単色を除く		単色を除く	単色を除く			
羊毛汚染 (級: 以上)		3-4		3	3-4				
ブレンドのみ		4		3	4				
他繊維汚染 (級: 以上)		3-4		3	3-4		なし		

この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. 取扱表示

織物の取扱表示（言葉またはシンボル）が「ドライクリーニング」および「手洗い」の両方である場合、その織物は両方の表示要件を満たさなければならない。

2. ウールマーク TM31：寸法安定性

DC < +5 は洗濯に対して 5%以上伸びてはならないことを示す。

-8 < DC は洗濯に対して製品が 8%以上縮んではならないことを示す。

-8 < DC < +5 は製品が 8%以上縮んではならず、また 5%以上伸びてはならないことを示す。

区分3（シャツ、ブラウス、肌着、ナイトウェア、ネクストゥスキン）の製品については、合計寸法変化率の品質基準はフルレングスの脚部を有する衣類のみに適用される。

区分5（セーター、カーディガン、チョッキ）の製品については、合計寸法変化率の品質基準は「ボイルドウール」製品のみに適用される。

定義：

「ボイルドウール」：毛または毛混紡糸から作られ、目的とする風合いおよび密度を得るために製造工程で意図的に全体または一部をフェルト化した製品。

この試験では、この品質基準が求める測定と他の測定（丈および巾の緩和およびフェルト寸法変化率など）の両方を含めなければならない。完全な測定は、小売業者がウールマーク品質基準を使用する一方で、独自の要件に関連した衣類評価を行うのを支援するために含まれる。

3. ウールマーク TM250：手洗い堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の中で、最もひどく汚染された繊維として定義される。

4. ウールマーク TM174：湿潤アルカリ堅牢度

この試験は、単色を除く製品についてのみ実施される。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の中で、最もひどく汚染された繊維として定義される。

「洗濯機洗い」の取扱表示がある製品

特性	試験方法	製品タイプ						
		1 スラックス レギンス	2 スカート ドレス ジャケット コート ガウン	3 シャツ ブラウス 肌着 ナイトウェ ア ネクストト ウスキ	4 ソックス ストッキング グ タイツ	5 セーター カーディガン チョッキ	6 アクセサリ 一類	7 パイル衣類 シエル
緩和寸法変化率 (%)	31							
巾 (平編製品のみ)		-	-	DC < +5	-	-8 < DC < +5	-	-
丈		-	-	-10 < DC	-	-10 < DC	-	-
面積		-	-	-	-	-	-	-
洗濯サイクルの回数およびタイプ		1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A	1 × 7A
フェルト寸法変化率 (%)	31							
巾		-	-	-	-	-	-	-
丈		-	-	-	-10 < DC	-	-	-
面積		-	-	-8 < DC	-	-8 < DC	-8 < DC	-
洗濯サイクルの回数およびタイプ		3 × 5A	3 × 5A	5 × 5A	5 × 5A	2 × 5A	2 × 5A	3 × 5A
合計寸法変化率 (%)	31							
巾		DC < +5	DC < +5	-	-	-5 < DC	-	-
丈		-5 < DC	-5 < DC	-10 < DC	-	-5 < DC	-	-3 < DC
面積		-	-	-	-	-8 < DC	-	-
洗濯機洗い堅牢度 (未染色、漂白製品を除く)	193							
変色 (級: 以上)			3-4		3		3-4	
羊毛およびナイロン汚染 (級: 以上)			4		3		4	
他繊維汚染: 最もひどい他繊維汚染 (級: 以上)		3-4		3		3-4		
湿潤アルカリ堅牢度 (未染色、漂白製品を除く)	174		単色を除く		単色を除く		単色を除く	
変色 (級: 以上)			3-4		3		3-4	
羊毛およびナイロン汚染 (級: 以上)			4		3		4	
他繊維汚染: 最もひどい他繊維汚染 (級: 以上)		3-4		3		3-4		

この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. ウールマーク TM31：寸法安定性

DC < +5 は洗濯に対して 5%以上伸びてはならないことを示す。

-8 < DC は洗濯に対して製品が 8%以上縮んではならないことを示す。

-8 < DC < +5 は製品が 5%以上伸びてはならず、また 8%以上縮んではならないことを示す。

この試験では、この品質基準が求める測定と他の測定（丈および巾の緩和およびフェルト寸法変化率など）の両方を含めなければならない。完全な測定は、小売業者がウールマーク品質基準を使用する一方で、独自の要件に関連した衣類評価を行うのを支援するために含まれる。

区分3（シャツ、ブラウス、肌着、ネクストトゥスキン）の製品については、合計寸法変化率の品質基準はフルレングスの脚部を有する衣類だけに適用される。

区分5（セーター、カーディガン、チョッキ）の製品については、合計寸法変化率の品質基準は「ボイルドウール」製品のみ適用される。

定義：

「ボイルドウール」：毛または毛混紡糸から作られ、目的とする風合いおよび密度を得るために製造工程で意図的に全体または一部をフェルト化した製品。

洗濯機洗いラベルが必要な「ボイルドウール」製品は、Woolmark Management Group に提出して評価と承認を受けなければならない。

2. ウールマーク TM193：洗濯機洗い堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の最もひどく汚染した繊維に対する汚染として定義される。

本試験は、2つの部分に分かれている。

パート A：過ホウ酸塩の入っていない標準的な洗剤

パート B：過ホウ酸塩入りの標準的な洗剤

両試験方法を実施し、両方の結果を報告しなければならない。

製品がパート A には合格したが、パート B では不合格であった場合、追加のラベル要件を厳密に守り、洗濯で漂白剤を含む洗剤を使用する場合に発生しうる問題を防止しなければならない。この場合、衣類に添付するすべてのラベルおよび札に、以下の表記を行わなければならない。「ウールマーク承認洗剤を使用して洗濯すること」（またはこれに類似する内容）。これらの追加要件の詳細は、ザ・ウールマーク・カンパニーから入手できる。

3. ウールマーク TM174：湿潤アルカリ堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の中で、最もひどく汚染された繊維として定義される。

この試験は、単色を除く製品に義務付けられる。

「洗濯機洗いおよびタンブル乾燥」または「トータル・イージーケア」の取扱表示がある製品

特性	試験方法	製品タイプ						
		1 スラックス レギンス	2 スカート ドレス ジャケット コート ガウン	3 シャツ ブラウス 肌着 ナイトウェア ネクストトゥ スキン	4 ソックス ストッキング タイツ	5 セーター カーディガン チョッキ	6 アクセサリ 類	7 パイル衣類シ ェル
緩和寸法変化率 (%)	31							
巾 (平編製品のみ)		-	-	DC < +5	-	-8 < DC < +5	-	-
丈		-	-	-10 < DC	-	-10 < DC	-	-
面積		-	-	-	-	-	-	-
洗濯および乾燥サイクルの回数と種類		1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]	1 × [7A+TD]
フェルト寸法変化率 (%)	31							
巾		-	-	-	-	DC < +10	-	-
丈		-	-	-	-10 < DC	-10 < DC < +10	-	-
面積		-	-	-8 < DC	-	-8 < DC	-8 < DC	-
洗濯および乾燥サイクルの回数と種類		5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]	5 × [5A+TD]
合計寸法変化率 (%)	31							
巾		DC < +5	DC < +5					-
丈		-5 < DC	-5 < DC	-10 < DC				-3 < DC
面積		-	-					-
洗濯後の外観変化 (級：以上)		3			-	3		-
洗濯機洗い堅牢度 (未染色、漂白製品を除く)	193							
変色 (級：以上)			3-4		3		3-4	
羊毛およびナイロン汚染 (級：以上)			4		3		4	
最もひどい他繊維汚染 (級：以上)			3-4		3		3-4	
湿潤アルカリ堅牢度	174		単色を除く			単色を除く		
変色 (級：以上)			3-4		3		3-4	
羊毛およびナイロン汚染 (級：以上)			4		3		4	
最もひどい他繊維汚染 (級：以上)			3-4		3		3-4	

この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. 「**タンブル乾燥**」は、マシンウォッシュブルのウールマーク、ウールマークブレンド、またはウールブレンド表示のあるニットアパレル製品のみ適用される。洗濯機洗いおよびタンブル乾燥される製品には、「**トータル・イージーケア (TEC)**」の表示も適用される。

2. ウールマーク **TM31** : 寸法安定性

DC < +5 は洗濯に対して **5%**以上伸びてはならないことを示す。

-8 < DC は洗濯に対して製品が **8%**以上縮んではならないことを示す。

-8 < DC < +5 は製品が **5%**以上伸びてはならず、**また 8%**以上縮んではならないことを示す。

[7A+TD] - 7A 洗濯後、タンブル乾燥

[5A+TD] - 5A 洗濯後、タンブル乾燥

この試験では、この品質基準が求める測定と他の測定（丈および巾の緩和およびフェルト寸法変化率など）の両方を含めなければならない。完全な測定は、小売業者がウールマーク品質基準を使用する一方で、独自の要件に関連した衣類評価を行うのを支援するために含まれる。

区分3（シャツ、ブラウス、肌着、ナイトウェア、ネクストゥスキン）の製品については、合計寸法変化率の品質基準はフルレングスの脚部を有する衣類だけに適用される。

洗濯および乾燥後の外観

タンブル乾燥は、衣類の外観に悪影響を及ぼす可能性がある。

この品質基準では、ウールマーク **TWC-TM31** の付録 **6** を実施することが義務付けられる。この試験方法には、**1 × 7A + 1 × TD** サイクルおよび **2 × (1 × 5A + 1 × TD)** サイクル後の客観的評価が含まれる。**TM298** を使用してもよい。

3. ウールマーク **TM193** : 洗濯機洗い堅牢度

未染色・漂白製品については評価しない。

「他繊維汚染」は、隣接する織物の中で、最もひどく汚染された繊維として定義される。

本試験は、**2**つの部分に分かれている。

パート **A** : 過ホウ酸塩が入っていない標準的な洗剤

パート **B** : 過ホウ酸塩入りの標準的な洗剤

両試験方法を実施し、両方の結果を報告しなければならない。

製品がパート **A** には合格したが、パート **B** では不合格であった場合、追加のラベル要件を厳密に守り、洗濯で漂白剤を含む洗剤を使用する場合に発生しうる問題を防止しなければならない。この場合、衣類に添付するすべてのラベルおよび札に、以下の表記を行わなければならない。「ウールマーク承認洗剤を使用して洗濯すること」（またはこれに類似する内容）。これらの追加要件の詳細は、ザ・ウールマーク・カンパニーから入手できる。

4. ウールマーク **TM174** : 湿潤アルカリ堅牢度

単色を除く製品にのみ義務付けられる。

試験およびレポート基準

以下に挙げる試験方法を使用して、すべての試料を試験しなければならない。ただし、試験対象の特性には、合格または不合格の条件はない。ライセンシーは、適切な方法に応じてすべての試料を試験し、結果を顧客に報告する。

製品がガイドライン性能水準に達しなかった場合は、ライセンシーへの報告書で強調表示しなければならない。要請があった場合、ザ・ウールマーク・カンパニーは、コンサルティングに関する通常の商業的取り決めの下で、契約製品の性能を向上させるための助言と支援をライセンシーに提供することができる。

特定の織物を承認または拒否する決定は、織物の製造者と顧客との合意に基づく。ザ・ウールマーク・カンパニーは、そのような問題を巡って両者の仲裁を行うことはない。

ウールマーク TWC-TM152 : ピリング傾向の兆候

アクセサリー類を除くすべての区分について試験を実施し、結果を報告しなければならない。この品質基準は、アクセサリー類には適用されない。

多くの要素がピリングに影響を及ぼすため、織物の使用中に毛玉ができる傾向を正確に予測する一般的な試験方法といったものはない。しかし、製品はウールマーク TWC-TM152 に従って試験しなければならない。実際の性能は、衣類の用途、着用者、商業的制約に左右される。

衣類のピリングは、非常に差が激しい。ある織物を同じ状況で別の人が着用した場合のピリング傾向は、大きく異なる場合がある。さらに、許容範囲も個人間で異なる。ザ・ウールマーク・カンパニーのピリング試験は、大部分のニット織物のピリング傾向を示すシンプルな方法である。ただし、ピリングは一定期間後に評価されるため、必ずしも実際の織物間の差を比較して表したものではない。

ピリングは動的性質であり、ピリング率は時間と摩耗に応じて変わることが多い。ピリングの傾向に影響を及ぼす最も重要な要素には、以下のものがある。

- 繊維直径
- 繊維長さ
- ねじりレベル
- 織物構造

付録：

ウールパイルフットウェアの品質基準

製品

ウールマークロゴは、スリッパ、ブーツなど、スライバーニットパイル織物から作られた屋内用のスライバーニットフットウェア製品に適用される（シープスキン製品は、ウールマーク品質基準 P-1 で取り扱う）。

すべての製品は、**Woolmark Management Group** に提出して承認を受ける必要があるが、提出する前に以下の表に記載された条件を満たさなければならない。

特性	試験方法	合格基準
パイルの羊毛混用率 (%：以上)	155	ウールマーク—新毛 100% (必要に応じて品質基準 F-1、F-2、F-3、 または F-4 を参照)
表面パイル質量 (gm ² ：以上)	277	250
パイル高さ (mm：以上)	279	7
摩擦堅牢度—湿および乾：(級：以上) 淡色を除く	165	3-4
油脂分 (%：以下)	136	1.0
耐光堅牢度 (級：以上) 染色製品のみ	5	標準濃度の 1/12 より暗い色：4 標準濃度の 1/12 より明るい色 または同等：3

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. ウールマーク TM155：羊毛混用率

ウールパイルフットウェアについては、ウールマークロゴのみが使用できる。その他の繊維は、ライニングを含む製品のいかなる部分にもパイル構成要素として使用できない。

2. ウールマーク TM277：表面パイル質量

表面パイル質量を正確に測定するため、フットウェアの製造に使用される織物の試料を製品と共に認定された試験機関に提供しなければならない。

3. ウールマーク TM165：摩擦堅牢度

本試験は、標準濃度の 1/12 以上の濃度の製品にのみ適用される。

4. ウールマーク TM136：DCM 抽出分

コメントなし。

5. ウールマーク TM05：耐光堅牢度

この試験は、染色製品にのみ適用される。

追加品質基準（ドライクリーニングのみ製品用）

特性	試験方法	合格基準
3回のドライクリーニングサイクル後の外観－パイル スライバーニット製品のみ	287	許容できる（洗濯後の繊維の凝集、フェルト化、結合のレベルが基準を満たしている）
3回のドライクリーニングサイクル後の外観－フットウェア構造	－	許容できる（製品がバラバラになったり、はがれたり、部品が取れたりしてはならない）

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. ウールマーク **TM287**：スライバーニットの**外観保持性**

- ISO 3175 標準または同等の商業ドライクリーニング試験（CDT）に従ってドライクリーニングを3サイクル実施する。
（洗浄中に加え）使用中にフェルト化が起こる可能性がある。注意表記に関係なく、すべての製品が使用時に許容程度の外観保持性を示すことが重要である。

2. 試験試料

洗濯後のパイル外観および構造の強さを評価するために、完全なフットウェア製品を試験しなければならない。

3. ドライクリーニング後の外観（フットウェア構造）

ドライクリーニングは、2%の水を充填した溶媒システムを使用して、ISO 3175-1（または相当規格）に従って実施しなければならない。製品の合否を判定する際には、指定された洗濯サイクル前後の組立品質が考慮される。

オプションの取扱注意

ウールマーク・ラベルの使用に関して承認を申請するすべての製品は、**Woolmark Management Group (WMG)** に提出しなければならない。提出した製品の構造パラメータに関するすべての情報を製品の取扱注意に記載しなければならない。この品質基準に含まれない取扱表示のある製品の試験および合否は、**WMG** によって取り決められる。